

前枚方市議会議員

駅前配布版 第103号(通算133号)
平成30年3月発行

かじや知宏^{ともひろ} 市政報告

<生年月日>昭和43年9月12日 <出身地>大阪府枚方市 <趣味>読書、スポーツ観戦、神社仏閣巡り、観劇 <血液型>O型
<経歴>阪保育所→殿山第二小→枚方三中→牧野高→龍谷大→報知新聞社(11年)→枚方市広報課(3年3ヶ月)→行政書士

<自宅>〒573-0171 枚方市北山1-23-57

電話 090-3705-9393

Eメール tomohiro@t-kajiya.com

かじや知宏のホームページ

<http://www.t-kajiya.com>



生涯学習市民センターと図書館の複合施設に指定管理者制度導入

民間の力を活かし、開館時間の拡大などサービス向上へ



今年の4月から、枚方市内の6つすべての生涯学習市民センターと図書館の複合施設(さだ、牧野、御殿山、菅原、楠葉、津田)において、指定管理者制度が導入されることになりました。

指定管理者制度とは、公の施設を地方公共団体の指定する民間事業者やNPOなどに管理・運営させる制度。民間事業者の持つノウハウを公の施設の管理・運営に活用し、住民サービスの向上と管理・運営経費の削減を図ることが可能になるものです。

これまでの市直営の管理・運営では、人件費をはじめとする経費の増大などの課題があり、開館時間・日数の拡大が難しい状況でした。そこで、私は議員時代に何度も質問し「同じ敷地内にある生涯学習市民センターと図書館を民間事業者が効率的に一体管理することで、経費を抑えながら開館時間・日数を拡大することが可能となり、住民サービスの向上につながる」と、複合施設への指定管理者制度導入を提案してきました。

そして、ようやく平成28年4月から、さだと牧野の2施設については、先行的に指定管理者制度が導入されました。2施設においては、図書館の開館時間・日数の拡大をはじめ、生涯学習市民センターと図書館の連携事業などが実施され、制度導入後の利用者アンケートでも、満足度が向上したとの結果がでています。今回、すべての複合施設への制度導入により、図書館においてこれまで休館していた月曜日の開館や、月曜日から土曜日までの開館時間を午後9時までに延長するなど、以前と比較して約1.5倍～1.8倍の開館時間となります。

また、施設の管理・運営経費については、市が直営で開館時間を1.5倍にした場合よりも、1施設あたり年間約2000万円の経費削減効果が見込まれるとのこと。さらに、これまでの図書館職員については、学校図書館の充実や読書推進活動を支援するため、全中学校区の学校図書館への配置が検討されるとのことです。

今後、タブレット端末や電子書籍などの普及による情報化の進展により、公立図書館の果たすべき役割が大きく変わってくることが予想されます。激しく変化する時代の中で、住民が図書館に何を求めているのかを常に意識しながら、さらなるサービスの向上と効果的・効率的な管理・運営に取り組んでいく必要があると考えます。

活動の詳細はホームページをご覧ください

かじや知宏^{ともひろ}

で 検索



ブログのQRコード



tomohiro.kajiya



@kajiya_tomohiro

※フェイスブックとツイッターのアカウントを開設しています。

駅前報告を行っています

～590回継続中～

一人でも多くの市民の方に市政情報をお伝えしたいという思いから、午前6時20分頃～8時30分頃に駅前「市政報告」の配布を行っています。